

第35回 令和8年度（石川大会）

全国地域包括・在宅介護支援センター 研究大会

2040年への岐路に立つ地域包括ケア
地域包括・在宅介護支援センターの備えと実践

開催期日

令和8年9月29日（火）・30日（水）

全体会・分科会

TKPガーデンシティPREMIUM 金沢駅西口
（石川県金沢市）

情報交換会

ホテル金沢

主催：全国地域包括・在宅介護支援センター協議会



お申し込みはコチラへ

※ 本研究大会は、主任介護支援専門員更新研修の受講要件である「法定外の研修等」に該当する場合があります。詳細は、各都道府県の当該受講要件をご確認ください。

大会概要

2040年への岐路に立つ地域包括ケア ～地域包括在宅介護支援センターの備えと実践～

第10期介護保険事業計画のスタートを目前に控え、改正社会福祉法の成立や介護保険部会意見書が示されるなど、持続可能な地域社会の構築に向けた改革が加速しています。

高齢者人口がピークを迎え、人口減少が深刻化する2040年を見据え、地域包括・在宅介護支援センターに求められる役割と期待は、かつてないほどに高まっています。これからのセンターには、認知症の方が自分らしく「笑顔の生活」を送り続けられる地域づくりを主導するとともに、頻発する災害などの有事にも動じない強靱な備えが急務となっています。

本大会は「2040年への岐路に立つ地域包括ケア ～地域包括・在宅介護支援センターの備えと実践～」をテーマに掲げ、日常の相談援助から有事の危機管理まで、これからのセンターの使命を多角的に見つめ直します。

これまでに積み重ねてきた地域の絆を基盤にしながら、激変する時代の岐路において、人口減少や災害という困難に立ち向かうための「備え」と「実践」の知見を共有します。地域に溶け込み、住民の安心と尊厳を守り抜く持続可能な未来をとともに拓く場として、本研究大会を開催いたします。

主催

全国社会福祉協議会
全国地域包括・在宅介護支援センター協議会

後援

厚生労働省 石川県 金沢市
全国老人福祉施設協議会 全国老人保健施設協会 日本医師会 日本介護支援専門員協会
石川県社会福祉協議会 金沢市社会福祉協議会 石川県医師会
石川県老人福祉施設協議会 石川県デイサービスセンター協議会
石川県老人保健施設協議会 石川県看護協会 石川県社会福祉士会
石川県介護支援専門員協会 石川県歯科医師会 石川県薬剤師会 石川県介護福祉士会

共催

東海・北陸ブロック地域包括・在宅介護支援センター協議会
石川県地域包括・在宅介護支援センター協議会

参加対象

- ① 本会会員センター(地域包括・在宅介護支援センター)職員
- ② 都道府県・指定都市地域包括・在宅介護支援センター協議会 役職員
- ③ 自治体職員、地域包括・在宅介護支援センター関係者、居宅介護支援事業者、地域支援事業に係る介護予防事業者 等

参加定員

200名(定員になり次第締切)

参加費

会 員：12,000円/名 会員外：20,000円/名 情報交換会：11,000円/名(希望制)

会 場

主 会 場：TKPガーデンシティPREMIUM 金沢駅西口

〒920-0031 金沢市広岡 2-13-33 J.NODE金沢Ⅲ(旧：JR金沢駅西第三NKビル) 2・3階
TEL. 076-225-7892
<https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/gcp-kanazawa-nishiguchi/access/>

情報交換会：ホテル金沢

〒920-0849 金沢市堀川新町 1-1 / TEL. 076-223-1111
<https://www.hotelkanazawa.co.jp/access>



日 程

	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時
第1日目 令和8年9月29日(火)			受付	開会式 (30分)	行政説明 (60分)	基調報告 (30分)	休憩	講演 (90分)	次期開催地挨拶	情報交換会 (90分)
第2日目 令和8年9月30日(水)		受付	実践事例発表 分科会 (135分)	昼食休憩	講演分科会 (90分)					



プログラム

※ 演目（タイトル）等はすべて仮題

第1日目：令和8年9月29日（火）

12:15～	受 付
13:00～	開 会 式 開会宣言 主催者挨拶 来賓挨拶
13:30～	行政説明 厚生労働省 老健局 認知症施策・地域介護推進課
14:30～	基調報告 藤原秀俊（全国地域包括・在宅介護支援センター協議会 会長）
15:15～ 16:45	講演「2040年の認知症ケアをデザインする ～本人の「笑顔の生活」を支える地域包括・在宅介護支援センターへの期待～」 ・ 山口晴保 氏（群馬大学 名誉教授） 2040年に向けて高齢者人口がピークを迎えるなか、認知症を抱えながら地域で暮らす方はさらに増加し、支援のあり方は大きな岐路に立たされています。 これからの地域包括・在宅介護支援センターに求められるのは、本人が住み慣れた地域で最期まで「自分らしく、笑顔で暮らし続けること」を可能にする地域づくりです。 本講演では、本人主体の支援の本質や、認知症の方の力を引き出すアプローチについてご講演いただきます。 山口晴保 氏（群馬大学 名誉教授） 群馬大学医学部を卒業後、大学院にて神経病理学を学ぶ。群馬大学神経内科に入局し、アルツハイマー病の発症機序に関わる病理研究をはじめた。 2000年頃からはリハビリテーション専門医として介護予防などに携わり、群馬県内で地域リハビリテーション支援センターを整備し、介護予防サポーター制度を創設。認知症の実践医療やリハビリテーションにも取り組み、脳活性化リハビリテーション5原則を提唱して20年になる。2016年に群馬大学を退職（群馬大学 名誉教授）、2023年まで認知症介護研究・研修東京センターのセンター長として認知症ケアの研究・普及に務めるとともに、ポジティブ心理学をベースとした「認知症ポジティブ」を提唱してきた。 
18:00～ 19:30	情報交換会 参加者同士の意見交換・交流を目的として、飲食を伴う情報交換会を開催します（事前申込制）

第2日目：令和8年9月30日（水）

10:15～ 12:30	実践事例分科会 各地の地域包括・在宅介護支援センターによる多様な実践事例を紹介（2会場の移動自由） ※ 発表内容につきましては、事前にご応募いただいた実践事例をもとに決定いたします。 ※ 2つの分科会間の移動が可能です。ご関心のある分科会に自由にご参加ください。 ※ 会場には定員がございますため、混雑状況によってはご入室いただけない場合がございます。あらかじめご了承ください。 ※ 実践事例の録画配信は行いませんので、あらかじめご了承ください。
13:30～ 15:00	講演分科会 地域包括・在宅介護支援センターに必要な視点を考えます（事前申込制） 分科会A 講演「認知症予防プログラム『白山モデル』」 ・ 横山邦彦 氏（公立松任石川中央病院 放射線総合診療センター 医師） 白山石川医療企業団副企業長、公立松任石川中央病院放射線総合診療センター長。金沢大学医学部卒、医学博士。米NIH留学を経て、同大病院核医学科医局長、公立松任石川中央病院副院長や病院長代行などを歴任。金沢大臨床教授や原子力規制委員会委員も務め、日本核医学会賞など多数の受賞歴を持つ専門医。  分科会B 講演「人口減少時代の地域づくりと地域包括・在宅介護支援センターの使命」 ・ 藻谷浩介 氏（㈱日本総合研究所 主席研究員） 山口県生まれの62歳。国内の全市町村と海外150ヶ国を自費で訪問し、地域特性を多面的に把握。地域振興、経済活性化、人口問題などに関して、研究・著作・講演を行う。2012年より㈱日本総合研究所主席研究員。著書にデフレの正体、里山資本主義（共にKADOKAWA）など。近著に、『誰も言わない 日本の「実力」』（毎日新聞出版）。2026年より熊本市中央区に自宅を建て、引き続き全国を行脚。  @伊藤ヨシユキ 氏

オンデマンド配信

9月29日～
11月30日
（予定）

- 石川大会：特別企画 座談会「災害に備える ～ いま、センターに必要な備えの視点」
- ・ 水上直彦 氏（社会福祉法人清祥会 特別養護老人ホームこすもす 副施設長）
 - ・ 石川静香 氏（七尾市地域包括支援センター センター長）
 - ・ 谷口広之 氏（輪島市・あての木園在宅介護支援センター／あての木園 施設長）
 - ・ 河崎国幸 氏（輪島市役所 健康福祉部長）
 - ・ 永井二三代 氏（小松市南部高齢者総合相談センター）



お申し込みはコチラへ

会場周辺 案内図

幹旋ホテル
ホテルビスタ金沢
(JR金沢駅 徒歩6分)

幹旋ホテル
ホテルマイステイズプレミア金沢
(JR金沢駅 徒歩5分)

全国研究大会 主会場
TKPガーデンシティPREMIUM 金沢駅西口
(JR金沢駅 徒歩5分)

全国研究大会 情報交換会会場／幹旋ホテル
ホテル金沢
(JR金沢駅 徒歩1分)

自動車で来場予定の方へ

- ・ 会場提携の駐車場はありません。
- ・ 近隣のコインパーキング等をご利用ください。

【近隣コインパーキング検索はこちら (NAVITIME)】



参加申込について

下記インターネットサイト (名鉄観光サービス株式会社 MICEセンター) よりお申込みください。
※その他オプション項目等も同専用サイトよりお申し込みください。詳細は専用サイトにてご確認ください。

<http://www.mwt-mice.com/events/zaikaikyo2026>

参加登録のお申込み締切：令和8年8月31日 (月)



- ・ 専用サイトで、参加申し込みが完了された方には、登録いただいたメールアドレスに参加登録完了のメールが配信されます。
注1：参加申し込み完了後、24時間以内に申込完了メールが届かない場合は、名鉄観光サービス株式会社MICEセンターまで必ずご連絡ください。
注2：お使いのパソコン等でセキュリティのためメールの受信拒否設定をされている方は、@mwt.co.jpドメインからのメールが受信できるようあらかじめ設定してください。
- ・ 参加申し込みの登録操作方法は、専用サイトのトップページをご確認ください。
- ・ 締切日：令和8年8月31日 (月) までの変更・取消は参加者ご自身にて専用サイトで変更等の操作をしてください。締切日以降の変更・取消は、専用サイトトップページのお問い合わせフォームからご連絡ください。
- ・ 申込完了後、申込サイト「マイページ」内にて請求書のダウンロードが可能となります。各自請求書をご確認いただき、順次お振込みをお願いいたします。請求書の記載内容等にご不明点がある場合には、名鉄観光サービス株式会社MICEセンターへお問い合わせください。
- ・ 参加費入金後の参加取消は原則として返金対応を致しかねます。なお、9月1日 (火) 以降の参加取消については、ご入金の有無にかかわらず参加費を申し受け、大会終了後の資料送付をもってかえさせていただきますので、予めご了承ください。

個人情報の取り扱いについて

- ・ 参加申込にあたって取得した個人情報は、本会「個人情報保護に関する方針等について」に基づき適切に取り扱うとともに、本研究大会の運営管理の目的のみに利用し、他の目的で使用することはありません。なお、本研究大会の参加者名簿には、「都道府県・指定都市名」「センター名」「氏名」を記載します。
- ・ 本研究大会にかかる参加申込の受付およびその他オプション項目等の手配につきましては、名鉄観光サービス株式会社 MICEセンターと個人情報の適切な取り扱いについて契約を交わしたうえで同社に業務を委託しています。

主任介護支援専門員更新研修受講のための証明書発行について

- ・ 都道府県における主任介護支援専門員更新研修受講のため、本研究大会の参加証明が必要な場合には、参加申込時に証明書の発行申請をしてください。
- ・ なお、更新研修受講要件等の詳細は、都道府県担当課にお問い合わせください。

留意事項

- ・ 本研究大会プログラムの録音・録画・撮影は固く禁止いたします。

お問い合わせ

(受付時間 10:00~17:00 土日・祝祭日休業)

● 研究大会の 内容 に関すること

全国地域包括・在宅介護支援センター協議会 事務局

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル 社会福祉法人 全国社会福祉協議会 高年・障害福祉部内
TEL. 03-3581-6502 / FAX. 03-3581-2428 / E-mail z-konen@shakyo.or.jp / URL <http://www.zaikaikyo.or.jp>

● 研究大会の 申込 に関すること

名鉄観光サービス株式会社 MICEセンター

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビルB階 TEL. 03-3595-1121 / FAX. 03-3595-1119